

■ Let's Check It! 解答例

- [11] (1) should see[watch] (2) must see[watch]
 (3) must not enter / mustn't go[get, come] in(to)
- [12] (1) may have had (2) must have been
 (3) should have saved

■ Let's Check It! 解説

- [11] (1)(2) 主要例文①②を参照. ①「勧めるとき」は、「見たほうがいいよ」という意味で、「助言」を表す should を用いる. ②「強く勧めるとき」は「見ないといけないよ」という意味で must を用いる.
- (3) 「禁止」を表す must not[mustn't] を用いる. 空所の数から, 短縮形 mustn't を用いる場合は, 残り2語を go[come, get] in(to)とする. enter は他動詞なので, enter the staff room となる点に注意.
- [12] (1) 「～かもしれない」の may に have+過去分詞を続ける形. なお, Saya may have caught a cold とすると, Saya is still ill now の含意が生じ, 日本語は「かぜをひいたのかもしれない」となる.
- (2) 「～にちがいない」の must に have+過去分詞を続ける形. 進行形の場合は, (have been doing) のように be が過去分詞となる.
- (3) 「～べきだ」の should に have+過去分詞を続ける形. 「[お金]をためる」は save を用いる.

■ Activity 解答例

- [A] (1) should (2) must (3) don't have to
 (4) had to (5) must (6) can't (7) should
- [B] (1) must[have to, should] hurry (2) mustn't[shouldn't] touch
 (3) may[must] have missed (4) should have practiced

■ Activity 解説

- [A] (1) 第2文の「たくさんの人が勧めている」という状況から「読むべきだ, 読んだほうがいい」という意味を表現する. recommend (～を勧める, 推薦する) の意味に注意.
- (2) 第1文の「スポーツをするときは」に合致させる. follow は「～に従う」の意味.
- (3) 第2文の It's your choice. (あなたが決めることです) に合うのは don't have to [不必要]となる. mustn't [禁止]では文脈に合わない. choice は「選択権」などの意味. The choice is yours. という表現もある. また, not ~ everything (すべてを～するわけではない) [部分否定]の意味に注意.